

8月6日(土)発行

当日の感動をすぐお届け!!

特別協賛：TOSHIBA Leading Innovation >>>

ほぼ

日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



猛暑をふきとばす快演!



(左から) 崎谷直人さん、大島亮さん、高橋維さん、川瀬賢太郎さん 終演後、サインをいただきました。

8/5 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

お客様の声から♪

ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲が素晴らしかった。首席奏者 2 人の絶妙なかけ合いが、とても印象的だ。(12 歳・中学生・東堂隼人) / 背も高い(笑) お 2 人の首席。タイプ異なる音が合わさると不思議な魅力が生まれますね! (54 歳・会社員) / ヴァイオリンとピオラがぴったり合っていた。ピオラの音色が素晴らしい。(61 歳・会社員・戸井田弘枝) / 仕事を半日で切り上げての涼しいホールで極上のモーツァルトは一週間頑張りましたの自分へのちょっとしたごほうびです(会社員・ぜぶら) / 解放感のあるアンコールが最高でした! (21 歳・学生・とす) / 石田泰尚さんコンマスでよかったです! 近くでたっぷりソロヴァイオリンも拝聴でき幸せです。(匿名) / キレッキレのラストに感動しました。神奈川フィル最高! (53 歳・会社員・ヒロ君のばあば)

8月5日(金) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団「モーツァルトへのオマージュ」 撮影：青柳聡

猛 暑の午後の公演。しかしながら、日本一若い常任指揮者・川瀬賢太郎と神奈川フィルハーモニー管弦楽団は、それを吹き飛ばす快演を聴かせた。「モーツァルトへのオマージュ」と題した、趣旨明快かつ多彩なプログラムは、「フィガロの結婚」序曲で始まる。アクセントが明確で、強弱の差がこまやかな表現は、本日全体を通じての特徴。川瀬は終盤、飛び上がるほど力を込める。2曲目、同じくモーツァルトの「ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲」は、第1コンサートマスター・崎谷直人の繊細

で抑制の効いたヴァイオリンと、首席奏者・大島亮の肉厚で表情豊かなヴィオラのバランスが、絶妙の一語。第1楽章冒頭の引き締まった管弦楽が期待を煽り、ソロが入ると豊潤な妙演が耳を奪う。第2楽章のデリケートな弱音ももたらす寂寥感も特筆物。そして呼吸の合った両ソロが、愉悦感溢れるフィナーレを導く。これは出色の名演奏! 後半はR.シュトラウス。まずはソプラノの高橋維のソロで歌曲が4曲披露され、艶やかな歌と、各楽器のソロも光る美しい管弦楽が酔わせる。中でも「万霊節」

のしみじみとした味わいが印象的だ。ラストは「フィガロ」へのオマージュ=「ばらの騎士」組曲。ここで再び「フィガロ」序曲のパワーが戻る。確かにこれは若い二人が結ばれる物語でもあった……そのことを想起させる、爽やかな官能美と動的なエネルギー。力漲る音楽に猛暑は退散(?)。爽快な充実感で身も心地よい。柴田克彦(音楽評論家)

NEXT!! フェスタサマーミュージック

明日はどう聴く? 20代応援団がナビゲート!

8月7日(日) 15:00 開演
日本フィルハーモニー交響楽団
オーケストラの醍醐味
バボラークの「英雄」
会場：ミュージア川崎シンフォニーホール

世の中にはうがった聴き方でほくそ笑む「邪道流☆音楽のススメ」というものがありまして、今回日本ではじめて演奏される「クーラウ：ピアノ協奏曲 (1797)」はまさにそうした楽しみ方によってつけ。誰がどう聴いても「ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第1番 (1810)」にそっくりなこの曲を聴きながら、絶妙なパクリ具合に笑みを浮かべつつ、逆説的にベートーヴェンの偉大さが分かるという、なんとも得難い経験が出来るはず。とはいえ、悪い人じゃなかったんだろうなあ…と思わされるほど第2楽章等では素敵な音楽が繰り返されるから憎めない。(小室敬幸 作曲/音楽学)

現代最高のホルン奏者ラデク・バボラークが角笛を指揮棒に持ち替え、日本フィルとドイツ音楽を奏でる。曲目も心憎い。ウェーバー「魔弾の射手」序曲は狩人ホルンの大胆な強調が華々しく、ベートーヴェン「英雄」は第3楽章トリオでのホルン群の伸びやかな吹奏が印象深い。稀代の名ホルン吹きならではの組み合わせではなかろうか。中プロの秘曲・クーラウのピアノ協奏曲を弾くのは、名実ともに日本を代表するピアニストの一人である仲道郁代。ピアノ学習者の間では親しまれるクーラウだが、コンチェルトを聴ける機会はずっと少ない。充実の組み合わせで聴けるこのマチネ、3曲いずれも興味津々だ。(平岡拓也 大学生/音楽ブロガー)



ラデク・バボラーク

8/7 出張サマーミュージック@しんゆり! 「東京交響楽団」の記事はミュージック Facebook に掲載します。

サティの音楽を聴こう！

エリック・サティ(1866-1925)という作曲家の名前は知らなくても、彼の音楽をテレビ・ラジオやCM等で聴いたことがある方も多いのではないのでしょうか？サティが独特の個性の持ち主だったことはよく知られており、彼にまつわるエピソードには枚挙に暇がありません。たとえば、同じスーツを何着も持っていて繰り返し着ていたことや、彼の死後に、部屋から付け襟やこうもり傘がいくつも出てきたなど。そんなサティの音楽は、同じフランスを代表する作曲家ドビュッシーをはじめ、同時代や後世の作曲家にも影響を与えました。

来る10月22日にサティの生

誕150年を記念して英国と日本を拠点に活躍するピアニスト小川典子さんのリサイタルを開催します。小川さんによる、サティのピアノ作品のCDは今年の7月に発売されたばかり。1890年フランスのエラール社製ピアノの音色とともに、サティの人物像を明らかにする語り付きをお届けします。語りを担当するのは川崎にゆかりのある、俳優の長谷川初範さん。小川さんによると、エラール・ピアノの音色は「フランス語の鼻にかかった、ふわふわした音」がするそうです。初めて出会うピアノの音色に私自身も期待を膨らませています。

(事業課 ぷ)



本日(8/6)夜公演 コンサート前のお楽しみ♪

本日の夜公演「真夏のバッハ」は「オルガン・カフェ」のある公演です。

17:20 ~ 17:40 ホール2階ロビー
ポジティブオルガン: 松居直美

フルート: 濱崎麻里子
(東京交響楽団フルート奏者)

J.S. バッハ: アンナ・マグダレーナのためのクラヴィア小曲集

J.S. バッハ: フルードとオブリガートチェンバロのためのソナタ 短調 1楽章

新商品のご紹介

ご希望にお応えして、ミュージカオリジナルのトートバッグができました!!
(小600円 大900円)



伊豆大島伝統海塩とシチリアレモンのこだわりサイダー。まるやかな塩とレモンの酸味が絶妙です。

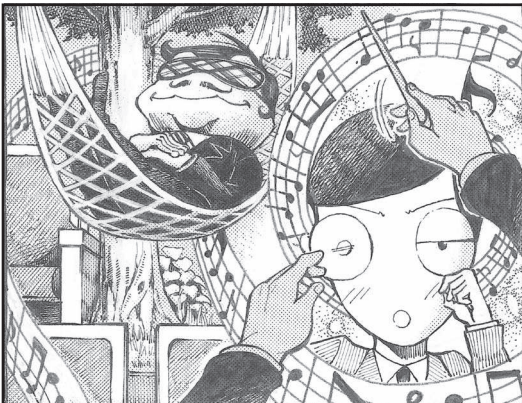
サマ-ミュージカ期間限定、ホール2階ドリンクコーナーにて販売中。地元川崎にあるメーカーの商品です。(400円)



ホールアドバイザー小川典子企画 Noriko's Day Vol.4

2016年10月22日(土)14時開演

ピアノ: 小川典子 ゲスト出演: 長谷川初範(語り) 他
サティ: ジムノペディ、グノシエンヌ、あなたが欲しい 他



コンサートへの道 第12回

あなたは段々 眠たくな〜る…

The Road to becoming a Concertgoer

画: 井上孝志
文: ミューザスタッフ

心地よい音にひんやり気持ち良い席で……、なんだか眠たくなってきた……。——ホールは、恰好のお昼寝スポットといえるかもしれません。クラシックを聴くと、脳がリラックスした状態になり眠くなりやすいといわれています。起きてないと!と頑張るのもよいですが、身体の声に従い眠気に身をゆだねるのもアリ。ただし、手に持ったプログラムやチラシにはご注意ください。落とすと大音量が発生しますから、鞆の中にあらかじめしまっておくと安心です。イビキが出そう、そんな時は無理せず、曲間で客席の外へ出て気分転換してみてくださいね。

パートナーショップのご紹介

エンジョイ! 川崎!!

Enjoy Kawasaki

てっばんグリル
ごちそう亭

ミュージカ川崎1階(旧ベジダイニング)

サマ-ミュージカ特典 チケット提示で
1ドリンクサービス
※詳細はお問い合わせください

パートナーショップの一つが開店し、そこに新しい店がオープン。

お店の名は「てっばんグリルごちそう亭」。店長に伺ったところ「8月2日にオープンしたばかり。東京の日本橋(水天宮)、六本木、新宿に出店しており、川崎は初めて。」とのこと。

お薦めのハラミ肉ステーキとやさしいグリル、巨大エビフライなど熱々の鉄板に乗った具材はどれも美味。夏バテしないようにたくさん

食べないとね。

店長が太っ腹で、前店舗(ベジダイニング)提供のパートナーショップ特典は全て引き継ぎますよ、とのことなので、期間中に是非行ってみたいはいかがですか?

経営管理課 <



当日の感動をすぐお届け!!

毎日
日刊サマ-ミュージカ
Hobo Nikkan Summer Muza



バックナンバーは
ミュージカホームページでも公開中!
http://www.kawasaki-sym-hall.jp/

コンサートホールの客席の並びには、形式があるのど存じですか?「ヴィンヤード(Vineyard)形式」は、葡萄の段々畑のように後ろにいくに従って高く、かつ広がりていきます。遠くからでもステージが見やすいのがメリットで、ミュージカもこの形式です。一般的なステージに近い方が良いと思われがちですが、一概にそうとも言えません。例えば4階席! ステージから距離は離れますが、包み込まれるような音の「余韻」が感じられます。普段と違う席で、聴こえ方が違いますか? 入らなかつたとしても、気にならなかつたらどうしよう! そんな風に考えているお客さまに、さっそくおきのアドバイスを。サマ-ミュージカ期間中の公開リハーサルは自由席のため、本番とは別の席でお楽しみ頂けるんです。場所による違いはどんなものか。この機会を逃す手はありません!

スタ
タ
ッ
フ
日
誌

友の会キャンペーン実施中

新規入会でもらえる!

サマ-ミュージカ期間中に友の会入会受付カウンターで入会された方にサマ-ミュージカオリジナルチケットホルダーをプレゼント!

(~8月11日まで)
年会費3,000円でお得な6つの特典♪
詳しくは友の会入会窓口(ホール歓喜の広場特設カウンターもしくは5階受付)まで

現在会員の方に “最響の水”が当たる!

サマ-ミュージカ公演のチケットを事前にご購入の友の会会員様、各公演抽選で20名様に“最響の水”をプレゼント!(当選者の座席番号を当日ロビーに掲示いたします。)

